



3/28、31予算委員会

**いそざき議員、はまぐち議員**

## 4月からの予算案への猛質疑！

「もっと手取りを増やす」政策を！

### ▶ 米国の追加関税と自動車産業への影響



はまぐち誠  
参議院議員

- ・米国の追加関税は、日本からの輸出だけでなくカナダやメキシコ経由での輸出含め自動車産業全体への影響が大きい。
- ・経産省として日本全体への影響をどのように分析されているのか？

【田中 官房審議官】の答弁は動画をご視聴ください。

#### 日本車にも追加関税

アメリカが輸入するすべての車に  
25%の関税上乘せ

種類	現在の関税率	新しい関税率
乗用車	2.5%	27.5%
トラック	25%	最大50%(一部)

エンジンなど主要な自動車部品も対象  
自動車 4月3日から 自動車部品 5月3日までに

【はまぐち議員】

- ・追加関税に対して、他国は対抗措置を検討しており、日本も連携を図るなど最善の対応を求める。
- ・石破総理自らが直接交渉していただきたい。

【武藤経済産業大臣】の答弁は  
動画をご視聴ください。



いそざき哲史  
参議院議員

- ・日本メーカーは長年米国企業と協力関係を築き、双方の利益の最大化を狙うことで、米国企業や従業員にも恩恵が行き渡ってきた。
- ・今回の追加関税措置により、その歴史や協力体制が損なわれる可能性がある。4月からは自動車本体、5月からは特定部品にも関税が適用され、部品企業含めた産業全体にも大きなダメージが想定される。
- ・こうした状況を踏まえ、政府として引き続き適切な対応を求める！

【石破総理】の答弁は動画をご視聴ください。

・この関税問題は自動車産業だけでなく、日本全体の経済や景気にマイナスの影響が出てしまう可能性があるんだ。これまでの賃上げ機運も逆行しかねない。だからこそ「いそざき議員」と「はまぐち議員」が関税措置の見直しに向けてもっと政府に動くよう、訴えてくれているよ。



# ▶ ガソリン暫定税率の廃止について



いそざき哲史  
参議院議員

・政府はガソリン補助金を4月以降も継続方針。年平均1.5兆円の予算が必要となる中、2025年度の予算は1兆円の計上。  
年間途中で継続可否の判断が必要だがいつまで継続予定なのか？

【武藤経済産業大臣】の答弁は動画をご視聴ください。

【いそざき議員】・党(国民、自、公)幹事長間で合意したガソリン暫定税率の廃止は、総理の言われる「強力な物価対策として総動員するあらゆる政策」に含まれるのか？  
・暫定税率の廃止には法改正を伴うので、国会会期中にしかできない。  
**総理のリーダーシップ発揮を是非お願いしたい！**

【石破総理】の答弁は動画をご視聴ください。

# ▶ 電気・ガス料金支援策と再エネ賦課金

【いそざき議員】・電気/ガス料金支援策が2025年3月で終了予定。さらに「夏の電力需要増加」や「再エネ賦課金」の影響で電気料金上昇が想定される。電気料金は日々の生活コストへの影響大。  
・**現下の物価高の状況に加えて、賃上げの機運が高まっている時だからこそ、手取りを増やすことが必要。**エネルギーコストを下げるために、**政府として再エネ賦課金の徴収停止といった施策を決断しては？**



いそざき哲史  
参議院議員

【武藤経済産業大臣】の答弁は動画をご視聴ください。

## 3/31 予算案採決が行われ、 自民・公明両党と日本維新の会などの賛成多数で可決



はまぐち誠  
参議院議員

・はまぐち議員は党を代表して「**政府案への反対**」を理由とともに訴えたよ。  
「**予算案は国民に寄り添っていない。103万円の壁引き上げ案は中途半端であり、ガソリンの暫定税率の廃止も6月までの実施を！**」  
・予算は成立しても、国会での政策議論はまだまだ続くんた。  
私たちの声を代弁し政策実現に動く、2人の議員を応援し続けよう！



🚗 🚚 🚛 本件に関するお問い合わせ・ご感想は自動車総連 政治・政策局までご連絡ください。🚗 🚚 🚛  
(右のQRからご入力いただけます)

本質疑詳細内容は、インターネット審議中継にて録画をご覧になれます。

<https://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

